



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 44

2008.6.4 (No.2505)

第2560地区ガバナー／渡辺敏彦
会長／荻根澤隆雄
会長エレクト／中村和彦(クラブ奉仕A)
副会長／菊池渉(クラブ奉仕B)
幹事／杉山幸英
S A A／浅野金治
会計／山田富義

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(“はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

■本日の出席会員数:62名中37名
■先々週出席率:91.67%

先週のメイクアップ

- [5.27] 家庭会合へ
・中村和彦さん、石月良典さん
・明田川賢一さん、成田秀雄さん
・菊池 渉さん、熊倉昌平さん
・日戸平太さん、五十嵐昭一さん
・小林敬典さん、渋谷健一さん
・小越憲泰さん、渡辺勝利さん
・荻根澤隆雄さん、樺山 仁さん
・若槻八十彦さん、渡辺 稔さん
・船越正夫さん、平原信行さん
・石倉政雄さん、埴山 肇さん
・松永一義さん、坂井庚司さん
・武田真二さん、 23名参加

- [5.28] 家庭会合へ
・中村和彦さん、石月良典さん
・丸山行彦さん、石塚欣司さん
・米山智哉さん、阿部吉弘さん
・近藤雄介さん、橋 直樹さん
・樺 賢一さん、斎藤弘文さん
・西山徳厚さん、山田富義さん
・杉山幸英さん、小出子恵出さん
・五十嵐晋三さん、佐野勝榮さん
・会田二朗さん、浅野金治さん
・伊藤寛一さん、斎藤真澄さん
20名参加

- [6.1] ジャズ・ワンダーランドへ
・荻根澤隆雄さん、杉山幸英さん
・樺山 仁さん、会田二朗さん
・阿部吉弘さん、明田川賢一さん
・浅野金治さん、五十嵐浩さん
・石月良典さん、伊藤寛一さん
・小越憲泰さん、小林敬典さん
・斎藤弘文さん、渋谷健一さん
・高森章仁さん、中村和彦さん
・成田秀雄さん、西山徳厚さん
・日戸平太さん、平原信行さん
・船越正夫さん、松永一義さん
・丸山行彦さん、山田富義さん
・渡辺 稔さん、若槻八十彦さん
26名参加



安田の「世界の洋らん展」にて㊸

会長挨拶

荻根澤隆雄 会長

らあいの



ご挨拶を申し上げます。

1日の日曜日、年度の大きなイベントでも有ります、社会奉仕委員会事業で中央公民館においてジャズワンダーランド@三条と題して地域市民の皆様へ50年のお返しの意味で演奏会を開催させて頂きました。

お陰様で市民の皆様へ素晴らしいプレゼントが出来ました。また午前中には國定市長さんもお越しに成られました。お帰りの際に玄関先で市長さんと立ち話をさせて頂きましたが、かなりご興味を持って頂いた様であります。

ともあれ、アクトも含めた会員の皆様へ始め後援を頂きました関係各位よりご協力を賜りました事、厚く御礼を申し上げます。

一方、この様な文化の発信は単発では無く、何回か続ける事により演奏家たちも含め市民にも認知されるのだろうと思えますし、望まれてもおります。

ご存知の様に三条市は文化面における理解或いは環境整備が不十分であります。どこかで文化を向上するべく運動を協力的にしないと三条の文化レベルが伸びないのではと考えます。

今回は学校関係を回ってみて今まで教育現場の実態で見えてなかった事が一部ですが垣間見えました。そんな意味でも今回の事業はやって良かったと感じました。

無論、ロータリーが教育現場に物申す事は出来ませんが何らかの形でサポートが出来れば良いのかなと考えますし、今回の第四中学校の吹奏楽団の出演に際し校長先生がお越しに

なられました。そして挨拶をさせて頂きました時に私は校長先生に「お昼はどうされました?」とお聞きしましたら「お昼は摂って来ました。」との返事でしたが、敢えて私は「生徒さん達が食べたお昼を少しでも良いから校長先生も食べて下さい。」と半ば強引にお願い致しました。

私は普段校長先生が生徒たちと同じ食事を摂っているかどうか分かりませんが、少なくとも吹奏楽団の生徒達と同じお昼を摂って頂いて生徒達との共有を感じ取って貰いたかった訳であります。校長先生は「美味しいですね～」と言いながら「生徒達に美味しいお昼をご馳走して頂き有難うございました。」と言葉を付け加えられました。

これで、校長先生と生徒たちが同じ食事の一つの共通の思い出と共通の話題が出来たのではないのでしょうか。

何れにしろ、明田川会員のお陰で多くの生徒達からもお代わりが出るくらいに好評でした。

ちなみにメニューはハッシュドビーフと野菜サラダでありました。

挨拶終わります。有難うございました。

## 幹事報告

杉山幸英 幹事

◎次週 6月11日(水)は例会は休会になりますので、よろしくお願い致します。

## ニコニコBOX

荻根澤隆雄さん

栗の花の香りが感じとれる時季になりました。

6月1日、社会奉仕ジャズワンダーランド@三条、皆様からのご協力、ありがとうございました。

杉山幸英さん

先日の「ジャズワンダーランド@三条」にご協力頂きまして、ありがとうございました。

日戸平太さん

6月1日、ジャズ大会、楽しみました。

樺山 仁さん

6月1日のジャズ・ワンダーランドに協力頂き、ありがとうございました。無事に終了出来ました。

松永一義さん

ジャズ・ワンダーランド、樺山さん成功おめでとうございました。楽しい1日でした。

若槻八十彦さん

ジャズ・ワンダーランド、楽しかったです。

小越憲泰さん

先日のジャズ・ワンダーランドは盛会でした。社会奉仕委員会の皆様、ご苦労様でした。

会田二郎さん

日曜日には社会奉仕委員の皆さん、大変ご苦労様でした。大変喜ばしい活動でした。感動致しました。

石月良典さん

ジャズ・ワンダーランド、樺山さん成功おめでとうございます。

川瀬康裕さん

ジャズ・ワンダーランド、成功おめでとうございます。

高森章仁さん

クールビズで来ました。

金子俊郎さん

BOXに協力します。

6月4日分 ￥ 17,000

今年度累計 ￥1,421,500

## クラブフォーラム

### 「地区協議会に出席して」

次年度幹事 石月良典 会員

次年度幹事の立場として参加致しました。分科会では三条北クラブ石川次年度会長が出席率悪化対策のテーマを出され、三条4クラブでワンコイン例会を検討している話をされました。相互にメイクアップされる会員から弁当代としてワンコインの500円だけを頂く案です。昨今の新入会員はメイクアップをしないようで、それが出席率を大いに下げているということです。

この私もまだ5年ですが、昨年SAAをさせて頂くまでは全くしたことがありませんでした。漠然と他のクラブにといわれてもあまりに他クラブは多く、行きにくいと感じたからです。もちろん他クラブの夜例会情報を週報でもらって記帳だけということは何度かありました。SAAのときは、自分がたまたま休会した時には他クラブの夜例会がなく、行きにくかったのですが、市内クラブを回りました。三条北クラブの山中会長に「皆さんのクラブは敷居が高くて行きにくいんですよ」と言いましたら「何いってんですか、一番高いのは御宅のクラブですよ」と言われてしまいました。

ワンコインという値段の問題よりも相互に受け入れの雰囲気作りができるといいなと考えます。中村次年度会長のクラブ目標を実行してゆきたいと思いますので、皆様のご協力をお願い致します。

## 次年度国際奉仕委員長 佐野勝榮 会員

5月17日の地区協議会に参加してから半月以上過ぎてしまいましたので、すっかり忘れてしまいました。元々いい加減に聞いておりましたので、殆ど記憶に残っていません。覚えているのは、すらりとした42歳には見えない若々しい女性の司会者の落ち着いた話し振りの進行が残像として残っている程度です。

午前の部の全体会議はいつものパターンで始まりました。主役の次期馬場ガバナーは、それはそれは真剣そのもの大変お疲れの事と思いました。

やっと午後の部に入り、私の役目である国際奉仕委員会の第5セッションで会議を行いました。アドバイザーは横山芳郎パスト・ガバナーでした。横山さんのお話は歯切れが悪いのか何を言いたいのか判らずじまいでした。ただ国際奉仕副委員長の栗原啓司さんは一生懸命で、なんだかJC時代に戻ったような感じがして、ああ彼ははまだ若いから力が入っているなあ！と思い、多分JC時代と一緒のやり方じゃないんだろうか？なんて思いながら聞いていました。さて、本題の国際奉仕委員会の地区事業計画は大きく2つの委員会に分かれています。

### 1つは世界社会奉仕委員会

(WCS) : World community service

馬場ガバナー年度、地区運営方針として、「ロータリーで人生を高めよう！」とスローガンを掲げられました。単独で取り組むには大変ですが、姉妹クラブを締結している外国や国内、または青少年交換で交換学生派遣先地区のロータリアンとの交流があれば一緒に取り組めば負担が軽減されるという事です。

このようなWCS活動には財団資金が援助してくれ、特に有効な補助金なので大いに利用して欲しいとの事です。

### 2つ目は友情交換委員会

2560地区は56クラブ中、姉妹友好クラブを結んでいるのは国内が32クラブ、海外が19クラブです。特に海外クラブと友好を結んでいるクラブは親睦交流から一歩進んで視点を換え、WCS奉仕活動に目を向ける事により、クラブ交流を活発にしていきたいとの事です。幸いにも我がクラブは台湾、新竹城中RCと姉妹クラブを結んでから3年になります。そろそろ親睦交流も結構ですが、WCS奉仕活動を考える時期に来たのではないのでしょうか！

最後の懇親会の場で驚いた事は馬場ガバナーの奥様が壇上で歌われ、夫婦一緒にサービスされているのに感心しましたが、それ以上に驚いたのは私の故郷会津の小学校でクラスメイトで仲が良かった箕輪光泰君が地区の米山奨学委員長として壇上で方針を述べていたのを見て、まさかあの光泰とは思いませんでした。彼は小学校まで会津に居り、父親の転勤

の関係で中学から新潟に住んでいるとの事でした。46年ぶりの再会でした。これもロータリアンでなかったら会えなかったでしょう！ロータリーに感謝します。

## 次年度米山奨学委員長 会田二郎 会員

地区協議会で学んだことは、夢をかたちにするというRIテーマのもと、その為には資産、資源を傾けるようにと、訴えられました。

世界中の子どもたちの「夢をかたちに」していただけるようお願いされました。

地区運営方針は、ロータリーで人生を高めよう。愛する地区を元気にするために今日こそ学び、行動しようとのことです。馬場年度の目標です。ロータリークラブが存在する地域社会に適合する活動を日々新たに学び、推進することを積み重ねてロータリー活動が地域で理解され、信頼されることにつながると考えて目標にしたそうです。

### 地区の目標は

- ①新クラブの結成
- ②会員増強
- ③財団への寄付
- ④米山奨学金寄付増進
- ⑤第2560地区ホームページの充実 ロータリ人財バックの構築と活用推進
- ⑥RI会長のテーマ「夢をかたちに」するため「日本の心の教育」の講演を参考にして、子どもや孫のためにロータリアンとして何が出来るか形にして、自主的に57クラブで、1クラブ1プランを企画して欲しい。

### クラブ目標として

- ①ロータリー財団への寄付は1会員100ドル以上
- ②米山記念奨学会の寄付は1会員17,500円以上
- ③ポリオプラスは1会員3,000円のお願いであったが、1会員2,000円にてお願いする。
- ④会員増強目標は1クラブ純増1名以上
- ⑤例会出席率の向上目標90%以上とのことでした。というようなことを学ぶことが出来ましたが、学んだことをかたちに実行すること仲々大変であると感じました。

「夢をかたちに」と「人生を高めよう」です。次年度はこのテーマをもとで、ロータリアンとして励みましょう。

午後は、第8セクションで米山奨学について色々話し合われました。とにかく、寄付の増進に努めて欲しいとのことでした。

最後に、ロータリーの綱領を日に1回位会員で例会で唱和して欲しいとのことです。



カンボジアより  
米山奨学生  
ケオ・ヴィンチェット君



## 熊倉博之 会員

先週17日土曜日、10:00～18:15の間、地場産センターにて開催されました。

当クラブから、現会長、次期会長、計16名が出席しました。

県内54クラブ、740名が出席しましたが、残念ながら欠席されたクラブもあったようです。

★新年度、国際ロータリーは「夢をかたちに」をテーマに世界中の子ども達に希望とチャンスを与えようと5つの具体的目標が設定されました。

- ①保健と飢餓追放
- ②水保全
- ③識字率向上
- ④子ども達が将来、希望とチャンスが得られるようにしよう
- ⑤ポリオの撲滅

### ★地区運営方針

「ロータリーで人生を高めよう！」

愛する地区を元気にするために、今日こそ学び行動しよう

### 地区目標から抜粋

国際大会出席目標人数80名、来年6月21日～24日の4日間 イギリス、バーミンガムで開催（移動時間含む、1週間程度必要）

各クラブの目標として 大きく3つ

#### ①寄付

財団	1人100ドル（¥12,000くらい）以上
米山奨学	¥17,500 以上
ポリオ撲滅	¥2,000 以上
計	¥31,500 以上

②会員増強 1クラブ1名以上純増

③例会出席率 90%以上

以上、具体的な数値が示されました。

基調講演は、作家であり東洋思想家である境野勝悟さかいのかつり氏が「道のこころについて」お話をくださいました。

今の日本人の多くが忘れてしまった、一昔前までの日本人の心、日本人の文化や思想を取り戻し 世界の人々から尊敬されるような人になりましょう。

懇談会／テーブル数69に対し、コンパニオン37名

## 次年度職業奉仕委員長 山田富義 会員

◎各クラブの職業奉仕、社会奉仕委員会、合同で6班に分かれて討議に入りました。

### 班別討議（ワークショップ）

#### ①班編成（6班）

グループリーダー、記録係の指名（書記）高森会員

#### ②テーマごとの討議

・問題提起 鈴木社長奉仕委員長

テーマ「和の心を持って…奉仕の意義を考え実践しよう！」

職業奉仕・社会奉仕の視点から「日本の心の教育」を検証する。

・班ごとの紹介 10分

・討議1

#### 馬場年度のテーマについて

「日本の心の教育」に対して、それぞれの委員会の立場で次のテーマで意見を出していただきます。

テーマ①企業におけるコンプライアンスについて ①青（ブルー）

テーマ②企業におけるマンネリ化の打破について ②黄（イエロー）

テーマ③「日本の良さと誇り」をロータリー活動に生かすには ③薄緑（グリーン）

テーマ④地域の健全な発展に向けたロータリーの役割 ④ピンク

・討議2

#### 具体的な取り組みについて

地区として・クラブ単位でどんな取り組みが必要か（可能か）意見を出して頂きます。

・発表（各班長）（3分×6班）

（4班としてのまとめ）

具体的な取り組みについて

テーマ①それぞれの業種の法律を知っているか、守る。

テーマ②自分を含めた教育、組織変更

テーマ③他人の心、昔ながらの心を取り戻すこと

テーマ④金品だけでなく、身体を使った地域貢献

講評（渡辺敏彦ガバナー）

閉会（佐藤担当地区副幹事）

“五十嵐寿一 会員  
ポール ハリス フェローに”

タリーは  
あしこ



## “ジャズワンダーランド@三条”

去る6月1日(日) AM10:30～ 公民館に於いて社会奉仕活動の一環とし、日本の歌をジャズなど、さまざまなアレンジを加えて、4つのアマチュアバンドとソロ1人、第4中学校吹奏楽部が演奏する音楽イベント「JAZZ Wonderland @ 三条」を開催致しました。

当日は晴天にも恵まれ、“懐かしいあの頃を子供たちとともに”とし、子供達と市民の皆様、延べ440名の方々においでいただき、感動の機会を得ました。

会員の皆様、本当にご苦労さまでした。

「童謡・歌謡」を新しいスタイルで...  
日本人の心に響きを通じた  
「心」を豊かに楽しく伝えたい  
そして、子供たちや市民と共に関心を持ちたい  
自由なスタイルで誰でも楽しめる企画を企画下さい。  
そして、アマチュアミュージシャンの  
活躍の場を創出したい。

どなた様もお気軽に  
ご入場いただけます！

**入場 無料**

**2008.6.1 (Sun)**  
三条市中央公民館(大ホール)  
開場: 10:00 開演: 10:30 終演: 16:30(予定)

主催: 三条ロータリークラブ  
共催: 三条ロータリークラブ社会奉仕委員会

### 出演バンド

- ◎10:40～「青木みき カルテット」
- ◎11:20～「Black Dahlia」(ブラック・ダリア)
- ◎13:00～「三条第四中学校吹奏楽部」(36名)
- ◎13:50～「斉藤ノブタカ トリオ」
- ◎14:40～「八代 秀晴」
- ◎15:30～「Jazz Company 2008」















次週例会 6月25日 会長・幹事慰労会  
於 松木屋 PM6:30~

次々週例会 7月2日 クラブ・フォーラム

